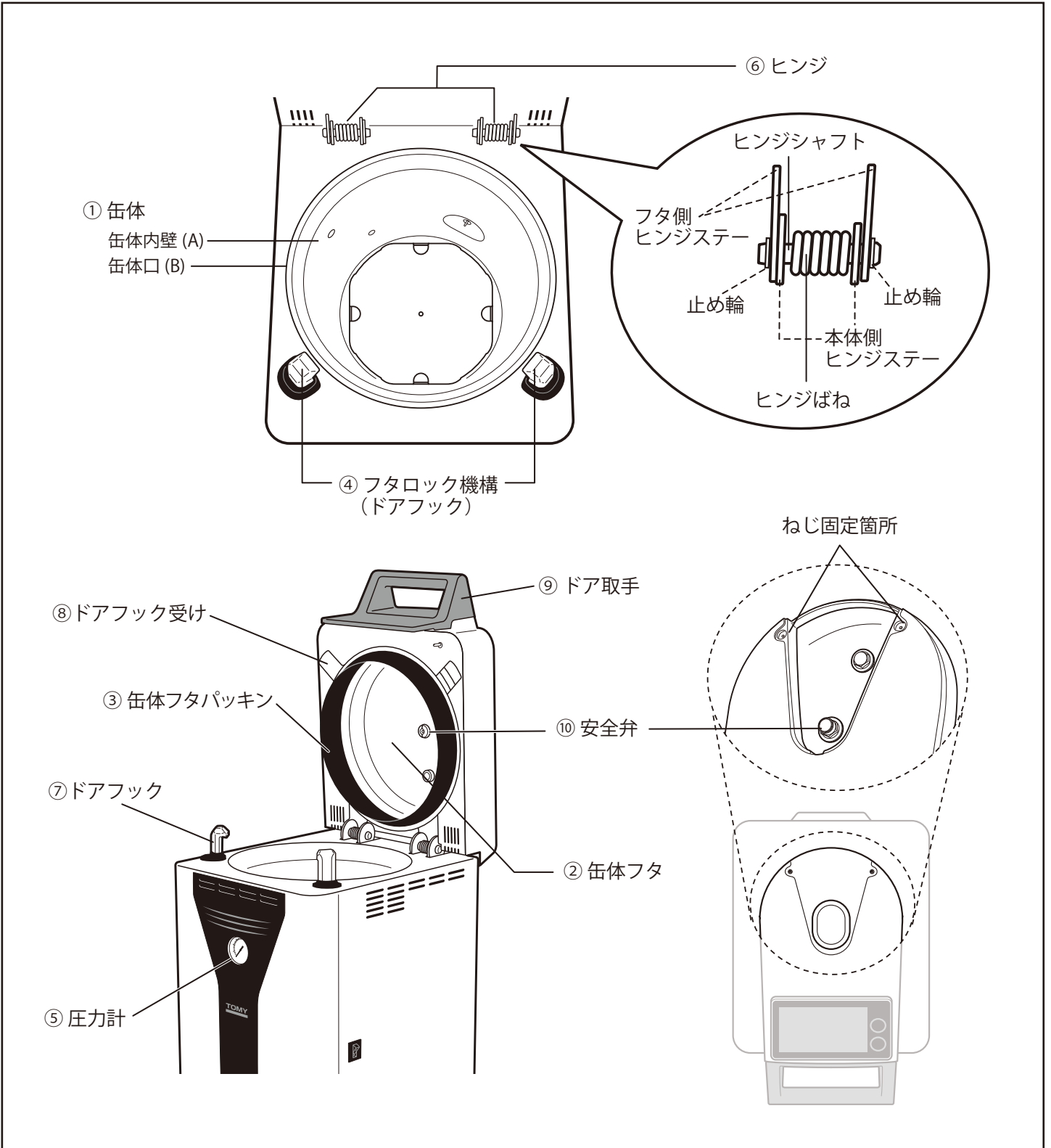


会社名		検査日	年	月	日
設置場所・部屋名		検査者名			
機器型式		製造番号			

オートクレーブ各部名称



1. 検査項目

○異常なし ×要改善（修理）

検査項目	評価方法と判定基準	判定 (○・×)	備考	修理記録（修理日）
① 缶体	目視にて、缶体内壁 (A) 及び缶体口 (B) に傷、凹み、亀裂や腐食のないこと。缶体口については、汚れのないこと。			
② 缶体フタ	目視にて、傷、凹みや腐食、亀裂等の損傷がないこと。			
③ 缶体フタパッキン	目視にて、傷や亀裂のないこと。			
④ フタロック機構	目視にて、腐食や損傷のないこと。フタ開閉動作にて、確実にフタがロックされること。			
⑤ 圧力計	目視にて、破損や損傷、蒸気漏れ跡、ゼロ点ズレがないこと。			
⑥ ヒンジ（ヒンジステー、ヒンジシャフト、止め輪、ヒンジばね） ⑦ ドアフック ⑧ ドアフック受け	目視にて、腐食や損傷のないこと。 目視にて、止め輪に緩みのないこと。			
⑨ ドア取手	目視にて、変形や破損がないこと。			
⑩ 安全弁	目視にて、腐食や損傷のないこと。			

判定「×」の時は、修理又は調整が必要です。弊社までご連絡ください。

■ 一週間ごとに行う保守点検

- ※ 本機を安全に使用するために、一週間を目安として下記の清掃と点検を行ってください。
- ※ 清掃および点検前に取扱説明書「一週間ごとに行う保守点検」を必ずお読みください。

<清掃>

チェック

- 1. 缶体内および水位センサーの清掃
- 2. 缶体フタパッキンの清掃
- 3. 外装の清掃

<点検>

チェック

- 1. 缶体フタパッキンの点検

■ 一か月ごとに行う保守点検

チェック

- 1. ブレーカーの点検（電源スイッチ内）
- 2. 圧力容器の点検（上記検査項目①②④⑥⑦⑧参照）
- 3. 電源プラグの点検
- 4. 安全弁の点検（上記検査項目⑩参照）

【電源スイッチ】



■ 一年ごとに行う保守点検

チェック

- 1. ヒンジばねのグリスアップ

2. その他（備考）

3. 総合判定（ 良好 / 要修理 ） ※要修理の場合、修理を実施して記録を上記「修理記録」に記入してください。

責任者

印（ 年 月 日 ）